（様式⑦－1　小学校・中学校）

確かな学びと豊かな心･健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【中間報告】

堺市立殿馬場中学校
校長　丸井理恵

中学校区におけるめざす子ども像
自分で考え、自分で判断し、新たなことに挑戦できる力を持った子ども

令和８年度　重点目標
『子ども中心の授業』 『子どもがつくる行事』 を柱とし、あらゆる教育活動において主体性の伸長をめざす

「確かな学び」の現状
学力プロフィールの分析結果より、知識・技能の学力はある一定高い結果を得ているが、見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けて総合的に考える力に課題があることがわかった。さらに、チャレンジテストにおいて大阪府の平均以下の結果となるなど新たな課題も出てきている。また、自ら進んで学習に取り組む主体的な学びや自分の考えを他者に伝えたり他者の考えを聴く力を伸ばす必要がある。
あらゆる教育活動において主体性の伸長をめざすとともに、学力向上を図ることが喫緊の課題である。

「豊かな心・健やかな体」の現状
堺東という街中に位置し、茶の湯体験等、伝統文化に触れる機会が身近にあり穏やかな落ち着いた生活環境であるが、人間関係の変化が少なく自分たちの周りの世界にこもりがちである。道徳教育や人権教育を通して多様性への理解を深める必要がある。
歯科検診では虫歯の罹患率が低いなど日頃から家庭での指導が行き届いている一方、運動習慣が定着していない生徒や運動嫌いな生徒も多く授業や日頃の指導を通して運動に親しむ生徒が増えるように努めるとともに健康維持のための体づくりと食育について取り組む必要がある。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組（●重点とする取組、★中学校区での取組）	判断基準（評価のものさし）	評価方法	評価時期	進捗確認（～10月）		達成状況（年度末） 自己評価		達成状況（年度末） 学校関係者評価	
確かな学び	授業改善	子どもたちが主体的に学ぶ授業を実現する	●月１回の授業改善のための教員研修を実施し、生徒の学びを深められるように授業を改善する。 ★各種調査や定期テスト結果等の分析を行い，生徒の学びの現状を把握し授業改善に取り組む。	「授業はよくわかる」と回答する生徒の割合が経年比で昨年以上	アンケート	１２月	○	月１回の授業改善のための教員研修を継続実施し，その中で生徒の学びの現状把握はできている。引き続き授業改善に取り組む。				
			ICT の効果的な活用などを進め，学ぶ環境づくりを推進する。	「先生は効果的にICT を活用した授業をしている」と回答する生徒の割合が経年比で昨年以上	調査結果	１月	◎	生徒用PCは95％が週１回以上使用している。効果的な活用について引き続き研究を進める。				
	学力の向上	基礎基本の定着と表現力の伸長を図る	●毎朝１０分の殿スタを実施し，生徒自分自身の学びを設計するとともに，基礎基本の定着を図る。	学力調査における知識理解の平均正答率が経年比で昨年以上	調査結果	１２月	○	殿スタは生徒に定着しつつある。基礎学力の向上につながるよう継続する。				
			●毎日５分間の帯学習で書く力と聴く力の伸長を図る。	講話の要約で，制限字数に話の要点をまとめることができる生徒が８割以上	要約の分析	随時	○	You スタは継続実施できている。読む力書く力の向上を目指し引き続き実施する。				
			授業で生徒が自分の考えを整理したりまとめたりする場面を増やす。	「授業中自分の考えを整理したりまとめたりする場面がある」と回答する生徒の割合が経年比で昨年以上	調査結果	１月	○	昨年度と同程度実施している。さらにこのような場面を増やすように意識する。				
豊かな心・健やかな体	こころの教育	人権尊重を基盤とした教育を充実させ、豊かな人間性を育成する	●★いじめ発見につながる生徒アンケートの実施および教員間で情報共有を密にし生徒理解を深め、いじめの未然防止・早期発見・早期解決を図る。	学期ごとのアンケートで「いじめはいけない」と回答する生徒の割合の向上	アンケート	毎学期	○	引き続き生徒指導主事を中心に「いじめは絶対に許さない」という意識を高めていく。				
			校内研修や道徳授業等を通じて，教員の対応力を高めるとともに生徒への啓発の強化を行う	「学校へ行くのは楽しい」と回答する生徒の割合が経年比で昨年以上	アンケート	１２月	○	引き続き生徒に寄り添う生徒指導を継続していく。				
	自尊感情	学習や部活動などを通じて、生徒自身が成長を自覚し、自尊感情が向上する取組みを実践する	生徒が自らの将来について展望をもって進路選択が出来るようにする。	「将来の夢や希望を持っている」と回答する生徒の割合が経年比で昨年以上	アンケート	１２月	○	全校生徒や保護者を対象にキャリア教育を実施できている引き続き継続して進路指導を行う。				
			年間計画に基づき、計画的・継続的に道徳教育を推進する。	全学級が「未来をひらく」を 20 時間以上活用して授業を実施	実施状況	毎学期	◎	計画に実施できている。				
			●心身ともに健康な生活をおくれるように食育の推進や運動に親しむ生徒を増やす。	休み時間の様子や保健だより・食育だより等による啓発活動	実施回数	１月	◎	計画に実施できている。				
地域協働	信頼される学校	地域の思いや保護者の思いを理解し、信頼される教職員として教育活動を推進する。	オープンスクールの実施や，学校ホームページ・学校だより等を通じて情報発信を積極的に行うことで，保護者に学校の状況を知らせる。	アンケートで「学校での様子がよくわかる」と回答する割合が経年比で昨年以上	アンケート	１２月	○	計画的に実施できているまたホームページや tetoru で周知できている。				
			●★学校群として小学校とも連携を行いながら，地域とともに歩む学校づくりを推進する。	地域の行事への参加回数や小学校との交流回数等	実施状況	年度末	○	学校群での交流を進めている。				